

あけぼの会 8月定例会

『家族が元気になるための学習会』

精神障がいを持つ当事者と、より良いコミュニケーションを持つための、家族のかかわり方を学びます。

パートナーとして寄り添う家族がかかわり方を変えれば、家族と当事者の関係も変わり、回復への道筋が見えてきます。

具体的な場面を通して対応の仕方を考える学習会です。

日時：2015年8月24日（月） 13:30～16:00

場所：みなくる 研修室（ココロット鶴ヶ峰 4階）

講師：鈴木 高男氏（摂食障害家族の会 ポコ・ア・ポコ 代表）



講師紹介：

摂食障害は食べることに偏りを持った心の病気といわれ、近年急増しています。自らの家族の摂食障害をきっかけに病院内の家族会に出会い、以後、医療機関の指導の下に研鑽を積み、今日までに多くの悩める当事者や家族に、日常生活の対応や対処の支援と指導を続けておられます。その先駆的な活動に対して、2012年に糸賀一雄記念賞を受賞されました。

現在、コンボの雑誌「こころの元気+」で、毎月、『家族の相談カフェ』コーナーを執筆されておられます。

家族会では、日常生活上の困難をいかにクリアするか、それぞれの家族の対応方法を見つけて、本人達の思う社会生活を営んでいけるように、親がサポートをしていくことを目標に活動されておられます。

その対応方法は統合失調症などの精神障がいにも共通して有効とのこと。

以上

